



菊川市議会だより

議会のひろば

2024.11.21 No. 80

今月の
特集

令和6年菊川市こども議会を
開催しました

特集……………P01
9月定例会概要……………P03
一般質問……………P07
議会豆知識・みんなの声…P13
議会活動レポート……………P14
きかせてママの声他……………P15



菊川市ホームページ
市議会のページは
こちらから



特集

令和6年菊川市こども議会を開催しました

令和6年度のこども議会が、夏休みの5日間を利用して開催されました。

今回のこども議会には、中学2年生2名、小学6年生3名、5年生5名、4年生3名、3年生2名の合計15名のこども議員が参加しました。

それぞれの学校での経験や視点を持ち寄り、活気に満ちた議論を展開することが期待されました。

〈1日目 議会について説明〉

初日の7月26日、こども議員たちは菊川市議会についての説明を受けるため、スライドやクイズを通じて楽しく学びました。自己紹介の際には、元気な声が会場に響き渡り、各自の個性が際立ちました。その後、参加者は4つの班に分かれ、作業が本格的に始まりました。各班では、こども議員たちがじっくりと真剣に取り組むテーマを選定し、テーマが決まったこども議員は早速、担当の議員と同行して関連する部や課に向かい、熱心に質問を重ねていきました。

〈2～4日目 提言書作成〉

続く7月30日、8月5日、8月8日の3日間、こども議員たちは選んだテーマを深めるために、各部署を何度も訪れました。担当職員からの説明を一生懸命にメモしながら、こども議員たちは様々な視点から考えを巡らせ、自らの提言書をまとめ上げていきました。特に8月5日には、ほとんどのこども議員が提言をほぼ完成させ、緊張感の中で読み上げの練習を始めました。この練習は、提言をより効果的に伝えるための重要なステップとなりました。

〈5日目 議場で発表〉

そして、いよいよ本番の8月19日が訪れました。この日は傍聴者も多数見守る中、こども議会が開催されました。4つの班からそれぞれ1名ずつ議長が選出され、15名のこども議員が自らの提言を堂々と発表しました。彼らの提言には、大人では考えつかない斬新なアイデアが随所に盛り込まれており、さまざまな見応えのある議会となりました。こども議会は大成のうちに閉会し、参加者たち

の表情には達成感が漂っていました。
終わった後の感想

閉会後のアンケートでは、5日間の期間について「ちょうど良かった」「短かった」という意見が寄せられました。

一人ひとりが充実した5日間を過ごしていただいたことで、こども議会の意義を再確認する機会となりました。この経験は、彼らの成長にとって貴重な財産となることでしょう。

この経験を通してこども議員みなさんの成長を願うと共に、菊川市議会がより市民のみなさんに寄りそい、住み良い市にしていきたいと思えます。



当日の発表は
上記QRコードから
映像配信ページへ



こども議員、傍聴者へのアンケート調査は上記QRコードから
ホームページへ

こども議会に参加したこどもたちを紹介します！

氏名・学校名・学年・発表した「タイトル」



さわさき なつ の
沢崎 那月乃さん ★
(堀之内小学校 6年生)

「自分に合った学習環境の実現について」



すずき ひな
鈴木 陽菜さん
(加茂小学校 5年生)

「学校教育に倫理の学習を」



むらまつ しん たろう
村松 信太郎さん
(六郷小学校 4年生)

「菊川橋の渋滞を無くし安全で魅力ある橋に」



まつした はつ こ
松下 葉都子さん
(小笠南小学校 3年生)

「ポイスてのないまちをつくらう!!」



りお
マルコス 凛生さん ★
(菊川西中学校 2年生)

「若者の投票率を上げるためには」



あらい ひな
新井 陽菜さん
(堀之内小学校 5年生)

「菊川市の森林について」



おき りん ず
沖 綸子さん
(六郷小学校 5年生)

「タブレットは学校に必要？」



は せ がわ みれい
長谷川 己怜さん
(内田小学校 3年生)

「子どもがもっと増えたらいいな」



とづか ちはる
戸塚 千暖さん ★
(堀之内小学校 6年生)

「菊川市で活力朝礼コンテストの実施」



いしづか はる ま
石塚 悠真さん
(河城小学校 5年生)

「使われていない茶畑を何とかしたい」



やました ゆい こ
山下 結子さん
(六郷小学校 5年生)

「不登校の現状」



さわさき たか や
沢崎 天哉さん
(堀之内小学校 4年生)

「今あるごみを再利用 ごみがない菊川市へ!!」



やすだ さ き
安田 咲希さん ★
(菊川東中学校 2年生)

「ティーチングからコーチングへ」



えのもと
榎本 イザベラさん
(小笠北小学校 6年生)

「子供たちで行動する学校」



かわらさき たくみ
河原崎 匠さん
(六郷小学校 4年生)

「マナー教育について」

★印のついている方は「こども議長」となって、こども議会を進行してくれました。



概要

9月定例会 審議結果

会期 34日間 令和6年8月28日～9月30日

賛否が分かれた議案等一覧表

議案番号	議案名	結果	渥美嘉樹	東和子	坪井仲治	織部ひとみ	渡辺修	須藤有紀	西下敦基	鈴木直博	小林博文	赤堀博	横山陽仁	織部光男	倉部光世	松本正幸	内田隆	横山隆一	山下修
議案第53号	令和5年度菊川市一般会計歳入歳出決算の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	—
議案第58号	令和5年度菊川市病院事業会計決算の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第61号	令和6年度菊川市一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	—
陳情(6-4)	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	—
発議第6号	厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	—
発議第7号	介護保険に係る国庫負担割合の大幅引き上げを求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	—
発議第8号	国民健康保険に係る公費負担の増額を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	—

※○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※議長(山下 修)は採決に加わらない。

すべての議案名および審議結果は菊川市議会ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

令和5年度決算

お金の使い方をチェック

令和5年度において、税金がどのように使われ、どのような成果や実績があったのかを確認し、課題や問題点などについて議論しました。

会計名	歳入決算額【収益額】 (前年度との比較)	歳出決算額【費用額】 (前年度との比較)
一般会計	約217億4,315万円 (約2,559万円増)	約212億2,006万円 (約2億2,779万円増)
国民健康保険特別会計	約44億162万円 (約1,497万円増)	約44億46万円 (約4,804万円増)
後期高齢者医療特別会計	約5億5,226万円 (約2,065万円増)	約5億4,835万円 (約2,014万円増)
介護保険特別会計	約38億4,132万円 (約9,999万円増)	約37億7,785万円 (約1億2,980万円増)
土地取得特別会計	775円 (6円増)	775円 (6円増)
病院事業会計	約63億9,129万円 (約2億7,465万円減)	約67億5,493万円 (約1億550万円増)
水道事業会計	約14億6,973万円 (約1億3,579万円減)	約17億4,692万円 (約335万円増)
下水道事業会計	約12億143万円 (約1億5,885万円増)	約13億1,339万円 (約1億3,992万円増)

※土地取得特別会計以外は、1万円未満を切り捨てています。

※下水道事業会計・病院事業会計・水道事業会計については、収益的収支および資本的収支の合算であり、赤字分は内部留保資金などで補てんしています。

審査における質疑内容や議員からの意見は次の通りです。

㊦ コミュニティバス推進費、

運転手やデマンドアンケート調査の回答をどのように活用しているか。

㊦ 極端に利用者が少ない停留所や、フリー乗降区間の設置希望に関する意見を基に、現地確認や自治会への聞き取り調査、説明を行い、実際の交通状況を確認した上で、対応が可能なものに関しては、地域公共交通会議に諮り、承認を受け運行改定につなげている。改定の具体例は、菊川西循環コースで高齢化が進んでいる長池団地内への乗り入れ需要が増えたことから長池団地バス停を新設した。また、三沢・河東コースの前岡からみなみやま会館の区間と沢水加コースの吉沢地内で、フリー乗降区間を設置し利用者の自宅付近まで送迎することによって、調整に時間を要する場合もあるが、実際の利用

者の声を聞き、可能な限り運行改善につなげて行きたいと考えている。

利用者の固定化でデマンド運行の利用者が減っているというところであるが、予約が面倒ということが一番のネックであると思う。予約のハードルを下げ、新規客の獲得の工夫をすれば、利便性がよくなる事業であると感じた。



菊川市コミュニティバス

㊦ 河川維持総務管理費、河川や水路において流下阻害の原因となる恐れがある雑木などの伐採の実施とあるが、どの場所でも実施されたのか。河川愛護団体への補助金の支払いは十分な予算規模であったのか。

㊦ 市内普通河川の島ノ川、堂ノ谷川、下前田川の雑木と除草を2,660㎡、ひかり団地西側水路や篠原医院隣接水路なども実施した。河川愛護団体への補助金の予算は、予算内で昨年度予定していた愛護事業を実施することができたと考えている。

河川について、流下阻害ではないと草刈りなどの対応ができないという事だが、長く放置され自治会でも手が出せないようなところは、特別な予算を作り対応していかないと、もっとひどくなっていくのではないか。

㊦ 貯水槽整備事業費、軟弱地盤地域が広い菊川市において、巨大地震時に消火栓の活用が危

惧されるが、どのように捉えているか。

㊦ 巨大地震等が発生した場合に、消火栓は水道管を使用しており、使用できなくなることも想定している。このため、火災発生時には唯一の消防水利としては防水水槽が重要な施設となり、耐震性の防水水槽の整備を進めている。また、進める中で、現在耐震性ではないオープン型の防水水槽が多く、同じ場所に設置できればいいが、近くの違う場所に耐震化ということで整備したいということも考えている。

巨大地震が来た場合に、この地域でどのような被害があるかと考えると、家屋の倒壊や火災への対策が一番重要だと思う。そのときの消火で水利の関係があるが、防水水槽、消火栓、大井川用水、自然水利、ため池の水利など、そういったところをしっかりと把握しておくことが非常に大切だと思った。

Q 地球温暖化対策費、省エネ家電製品購入補助金の内訳は。

A 全体の申請件数は493件、補助交付金額は1,268万円である。内訳としては、冷蔵庫が349件、補助交付金額935万円、エアコンが93件、補助交付金額263万円、テレビが34件、補助交付金額48万円、照明関係が16件、補助交付金額21万円、冷凍庫が1件、補助交付金額1万円となる。

Q 幼児施設関連事業費、4市

1町の連携事業として行われているキャリアアップ研修の事業効果の実感と参加者の感想や研修内容のニーズ等の声を聞いているか。

A 令和5年度は6月10日、16日、7月10日の3日間プラザきくるにて実施した。研修分野は乳児保育一分野で募集人数80人のところ、参加人数77人となり菊川市30人、掛川市15人、袋井市12人、磐田市13人、森町7人であった。アンケート結果の研修理解度として「よく理解できた」「理解できた」は、1日目、2日目が100%、3日目が97・4%であった。受講した職員からは「具体的な話で分かりやすかった」「自分の保育を見直す機会となった」「研修を近くで実施できるとうれしい」という声があった。受講者から大変高い評価があり、保育従事者の知識の向上と処遇改善に役立った。

保育士不足というのは一番大きな問題である。代休が取れないことも大きな問題である。菊川市として、保育士を増やすために10万円補助をやっているが効果は薄い。保育士を増やすということに関して、仕事の責任を少なくするとか給料も上げること必要。資格を持った潜在的保育士をいかに呼び戻すかという努力が必要である。



Q 市単独小学校施設整備事業

費、各小学校の工事・修繕要望の内訳を把握し、全体計画スケジュールは立てられているのか。

A 各小学校における工事、修繕は、毎年学校ごと要望に對するヒアリングを実施し、

必要な事案については、次年度事業として採択し、実施している。普段からの施設の修繕要望は、学校からの情報収集と職員の現地確認によって、施設に必要な修繕を把握した上で、改修工事を実施している。これらの工事、修繕は、各学校の活動状況や、季節などタイミング等を見極め全体のスケジュールを立てながら実施しており、空調設備やトイレ改修工事など、完成までに時間を要する場合は、長期休みや週末等を使うなど、学校側とスケジュールを調整しながら実施している。

教育予算が非常に少ない。施設整備費が最初に予算の枠ありきからスタートするので、その中で選択できるものとなり、必要なこともできなくなっている。必要なところを何とかしていこうという予算組みがされていない。必要なところにお金をつけるといった姿勢をぜひ持っていただきたい。



省エネ家電購入補助金は、昨年から実施しているが、利用者が多いと感じる。相当高額な省エネ家電を買わなければ対象にならず、利用できないという意見を多く聞いていたが、ある程度効果があると感じるので継続していくべきではないか。

審査 ピックアップ 議案 第61号

菊川市一般会計補正予算（第2号）

令和6年度の事業を行うにあたり、当初の予算に過不足が生じたものなどについて、その理由などを確認し、課題や問題点などについても議論しました。

審査における質疑内容や議員からの意見は次の通りです。

◎ 茶園管理推進事業費、新しい2つの補助金についての説明とその要綱は。

△ 1つ目は、菊川茶海外輸出安心安全対策事業費補助金で、農業分野における食品安全、環境保全、労働安全への取組についてGAP制度があり、認証機関に認められることによりGAP認証を得ることができる。GAP認証の有効期間は2年で、2年に1回の更新審査費用に対しての一部補助となる。2つ目は、菊川茶経営安定化対策事業費補助金で、こちらについては突発的に発生した茶工場の機械

修繕、もしくは摘採機等の修繕の補助となる。これは茶工場が行うメンテナンスや計画的な修繕、また保険を使った際には補助の対象外とする内容となっている。補助金の交付要綱は、いずれも新たな補助事業となるため新規の補助要綱となっている。

一茶の価格低迷でGAP更新費用補助と突発的に発生した茶工場の機械修繕に対して2つの補助事業が挙げられたが、これは適切な救済措置であると思う。

一茶の価格がかなり低く、茶業者から悲鳴が出ていることも事実で、やめる茶業者が多

いと聞いている。この補助事業に関しては、補助をして少しでも茶業者の息継ぎ、先につながるのであればよいと思う。ただ、事業効果については精査をしていく必要を感じた。



菊川市内の茶畑

◎ 文化会館整備事業費、大ホールの空調更新工事について、空調の作動不良はいつ発生し、この工事は更新計画ではどのようになっているか。

△ 大ホールの空調更新工事は、昨年の11月8日に行った空調設備の点検で、エアハンドリングユニットのうちの外気ダンパ、排気ダンパの不具合が確認され、大ホールの舞台用と客席前方用のエアハンドリングユニットで温度調整ができない状況となっている。令和10年度から順次、エアハ

ンドリングユニット全体の更新計画であったが、今回はそのうちの排気ダンパ、外気ダンパの部品交換で対応しようとするもの。

公共施設管理計画は細かい部分も含め、どのタイミングでどれをやるのが一番効果的なのかという議論をする必要がある。

計画的にいつても急に壊れて困ることはある。修繕に半年前かかっていいの。補修を安価で10回やるなら、1回でしっかり直すということを考えていく必要がある。古い施設をいくつも維持し、修繕を重ね経費をかけ続けていくのなら、将来を考え統合して新しい物を作るという方向転換も検討する必要がある。



菊川文化会館アエル

一般質問

議会の映像配信をご覧いただくには



本会議の生中継や録画映像をインターネットにより配信していますので、ぜひご覧ください。また、会議録はホームページ、市役所4階議会議書室、菊川文庫、小笠原図書館で閲覧できます。(令和6年9月定例会の会議録は準備出来次第となります)



一般質問とは？

議員が地域住民に密着している事項や市の施策について、状況確認や今後の方針について説明を求めるため質問を行います。また、市への政策提言を行うこともあります。

質問議員：12名

※議員名の下の（ ）は、所属する会派または政党を示します。



一般 次期市長選挙に臨む政治姿勢

松本 正幸 (みどり21)



長谷川市長が就任してから、これまでの市政運営についての評価と次期市長選挙に臨むにあたっての政治姿勢について問う。

対話の場を設け、相互に理解を深め信頼関係を構築している。

◎ 市政の舵取りを担う決意と今後の市政運営の考えは。

▲ 議員の皆様を始め、市民の皆様のご支持をいただけるのならば、引き続き、私自身が市長として市政のかじ取り役を担わせていただき、誰もが夢を持ち、夢を叶えることができる「幸せ創生都市 菊川」を皆様と共に創り上げていきたいという思いである。

◎ 市民等との対話や信頼をどのように築いてきたのか。

▲ 市政運営を知っていただくため、SNS等での発信による市長の行動の見える化や市政懇談会の他、高齢者サロン、社会奉仕団体、農業団体、企業団体、学生や若者の団体等との



一般 プラ資源循環促進法への対応

坪井 仲治（みどり21）



令和4年4月1日からプラスチック

較検討している。

クに関わる資源循環促進等に関する法律が施行され、プラスチック資源回収量の拡大を図ることを目指して、プラスチック製容器包装廃棄物以外のプラスチック使用製品廃棄物についても再商品化できる仕組みになった。この法改正への対応等について質問した。

〔Q〕常設リサイクルステーションを赤土以外に設置する可能性は。

〔A〕収集運搬や管理委託費などの増加や設置場所の選定などに課題があると捉えており、現在のところ増設は考えていない。

他に「デジタルアーカイブ事業の推進」について質問した。

〔Q〕想定される容器包装以外のプラスチックごみの割合は。

〔A〕既に分別回収を行っている県内他市町での回収実績では、ごみ総排出量に対するリサイクルをされた製品プラスチックの割合は平均で1・62%であった。

〔Q〕菊川市プラスチック使用製品廃棄物の再商品化の方法は。

〔A〕再商品化の方法は、容器包装リサイクル法に規定する指定法人に委託する方法と、市町村が再商品化計画を策定し、国の認可を受け、再商品化実施者と連携して再商品化を行う2つの方法があり、現在、双方の費用や安定的な回収、処理などを比



一般 学校施設の老朽化対策や防災強化

織部 ひとみ（みどり21）



8月8日に発生した宮崎県沖日向灘を震源とする地震を受け、気象庁が初の南海トラフ地震臨時情報を発表、気象庁は大きな地震への警戒を呼びかけた。内閣府は日頃からの備えとして備蓄品、家具の固定、避難場所や連絡手段の確認等をあげている。今後起こり得る災害において、菊川市の避難場所となる学校施設の老朽化対策と防災機能強化について伺う。

〔Q〕学校施設の老朽化対策や防災対策強化について伺う。

〔A〕公立学校施設実態調査で作成している施設台帳より、市内74棟の建物があり、築10年末満3棟、10年～20年末満9棟、20年～30年末満7棟、30年～40年末満17棟、築年数40年以上38棟となっている。調査・点検は2年に1度特定建築物定期調査報告を実施している。

〔Q〕避難所となる体育館の空調設備の設備状況と早期設備の検討をするか伺う。

〔A〕災害時における避難所としての必要性和と学校教育施設としての必要性があるため、優先度など検討、体育館は空調設置を前提の構造ではないため避難所となる特別教室を優先して整備を進めていく。

〔Q〕空調設備合わせた自家発電等バックアップ電源の整備状況と整備の検討について伺う。

〔A〕各学校に整備している防災倉庫内の発電機。大型扇風機やスポットクーラーを使用することを想定している。



一般 災害によるトイレ設備の対応

東 和子（みどり21）



平成28年内閣府から、避難所におけるトイレの確保・管理ガイドラインが出され、災害時等において、トイレが不衛生であるため排泄を我慢することが水分や食品摂取を控え、被災者において栄養状態の悪化や脱水症状、エコノミクス症候群等の健康被害を起こすおそれが生じる。

Q トイレの設備又は準備の進捗状況、今後の配備計画、また要配慮者などへの配慮について伺う。

A 災害時における避難所のトイレについては、菊川市防災資機材備蓄計画に基づき整備を進めており、昨年度末現在、仮設トイレ66台、簡易トイレ560台、携帯トイレ14万個を備蓄しており引き続き備蓄計画に基づき整備を進める。要配慮者への配慮について現在、能登半島地震等、近年の災害整備を含め備蓄計画の見直しを進めており、避難者の負担軽減につながる資機材などの確保に努めていきたいと考えている。



Q 市内で下水道設備が整っている地区でマンホールトイレの設置は可能と考えるが、今後どのように整備していくのか伺う。

A 近隣市においては貯留型マンホールトイレを設置している施設があるがこの貯留型は汲み取り式となるため、処理施設が使用できることや廃棄物を運搬できる車両の確保などの課題がある。マンホールトイレについては実効性の課題を整理し避難所等の施設整備や改修に合わせて進めて行く。

一般 市民負担額の軽減と選ばれるまち

横山 隆一（日本共産党）



生活を営む上で様々な経済的負担がありますが、特に自治会費・上下水道料金・国保・介護保険料・施設利用料などの公共料金等は生活に直結するものです。菊川市において住民負担料や行事等を比較することで住み良さが表れます。

Q 菊川市民は、基本的に自治会に入会し生活を営むことになるが、各自治会費を把握しているか。中でも、河川の提防草刈は流域自治会が実施しており、高齢化による参加者の減少や重作業に加え協力金も発生している現状をどう考えるか伺う。

A 連合自治会を通じて7事業2,450円をお願いしている。自治会費等はそれぞれ異なる。提防草刈については、河川協を通じて理解を頂く中で実施している。

Q 水道料金は、現在平均で月額3,645円（口径20mm利用20m）である。これは県下において牧之原市について高い。将来における水道料金の予想を伺う。

A 水需要は減少しており、長期的な経営見直しを行い水道料金の値上げ改定が必要である。

Q 全国の概ね3割程度の小中学校で学校給食完全無償化が実施されている。義務教育であることや子育て環境の充実が自治体としての魅力である。給食費無償化に対する考えを伺う。半額、2子以降無償化の考えはないか。

A 国の責任において全国一律に給食費の無償化が望まれる。必要な財源を確保できるよう要望している。



一般 国の制度や方針と菊川市の農業

渡辺 修（みどり21）



Q 市として数少ない温室メロン農家についてどのように考えていますか。

A 繊細な管理などたゆまぬ努力によって生産されるアローマメロンは本市の名産品であり、温室メロン農家は本市にとって大切であります。

Q 国の方針に従い、電力ヒートポンプを導入した農家に対して燃油高騰補助を受けられない農家を対象とした補助は検討できますか。

A 国や県にセーフティネットにおける電気代の支援や省エネ効果が見込まれる機械設備等の更新、修繕コストの支援などの要望を行ってまいります。

Q 食料供給困難事態対策法において、対象となる菊川市内の農家の範囲と求められる内容は何か伺います。

A 日本の食糧供給が困難となる事態を未然に防止するため、国が必要な要請や指示ができる農林水産物生産可能業者は、本市の全ての農家が対象になると考えられます。法による対策が取られた場合、国から生産

や出荷、販売調整の要請、これら計画作成及び届出、計画変更などの指示や増産が要請されると想定しております。

Q 実際に市内農家に罰則が課される場合の具体例について伺います。

A 増産の要請等、措置に対して事業所への立入検査等を拒むなどした場合、20万以下の過料となります。

他に「インボイス制度が菊川市内の事業者に与える影響」について質問しました。



一般 ふるさと納税10倍増の実現を

渥美 嘉樹（至誠の絆）



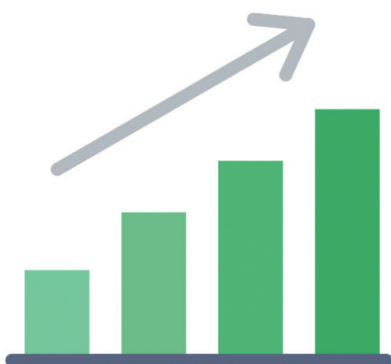
令和5年度の全国のふるさと納税の寄附額は前年度比約16%増の1兆1,175億円で、4年連続で最高額を更新しました。ふるさと納税市場はまだ成長段階にあり、住民生活の向上や移住政策の強化、産業振興の手段としてふるさと納税制度を最大限活用していくべきと考えます。以上の観点から新たな菊川型のふるさと納税の戦略を組み立て、寄附受入額10倍増を実現すべきという立場で質問しました。

Q 市長就任以降のふるさと納税についての取組と今後の戦略を伺う。

A 大学生と共同で返礼品の開発などの取組みを実施しました。また、令和5年7月からは市内ゴルフ場2か所に自動販売機を設置し、その場で寄附が完了できる仕組みを導入。設置から本年8月末までで222件、1,390万円の寄附がありました。今後の戦略は、支援業務委託事業者と提携し、例えば菊川市産の米を使ったチャーハンなど、菊川市特産品を主原料としたオリジナル返礼品の開発に取組み、返礼品登録数を増

やしていきます。また、全国的に肉や海産物などの商品がヒット商品となっているため、小笠食肉センターと返礼品について、調整を行っていきます。そして、ポータルサイト内のページデザインの作り込みや、返礼品の魅力をより引き立たせるような画像への切替えなどの改修を行い、思わずクリックしたくなるような返礼品ページを作成し、寄附額の増加を目指します。

他に「地域おこし協力隊の早期受入れを」、「菊川市の学校の未来」について質問しました。



一般 求人の方と庁内法務室の設置

横山 陽仁（至誠の絆）



Q 今後5年間の採用計画は。
A 6人増員する。

Q 大学卒業予定者で応募して欲しい学部は。

A 自律型プロフェッショナル職員を実現できれば、学部学科についての希望は無い。

Q 採用時に持っていない資格は。

A 保健師や保育教諭などは一般事務職とは別に募集区分を設けている。近年は専門的な知識が求められる土木建築についても特定の学部や民間の実務経験などの要件を設け、一般事務職とは別枠の募集をしている。

Q 法務室設置の考え方について。

A 採用1年目に実施する法務基礎研修を始め各種法務の研修機会を設け、法務能力の向上を図っている。

Q 判例の勉強会を総務部の中でやって欲しいが。

A 平成30年度から若手職員を対象に1年間政策法務検定に向けて、自



主的に勉強する機会を設けている。

Q 採用に当たって菊川市で育った子が戻ってきたら少しは特別な考えはないか。

A 特別扱いはいらないが、面接時に菊川市に対する強い思いが伝われば評価はされる。

一般 大規模地震災害時のトイレ対策は

倉部 光世（市民ネット）



大地震発災直後の課題は、水洗トイレは、基本使えなくなることであり備えと周知不足の解消をする必要がある。

Q 避難所の簡易トイレ、携帯トイレの備蓄状況は、すぐに使える状態か。

A 簡易トイレが備蓄を完了、携帯トイレ目標17万個に対し82%、仮設トイレ84台に対し79%。各避難所防災倉庫に備蓄している。

Q 避難所の屋外設置型仮設トイレの設置は何日かかるか。

A まず、協定先レンタル会社から供給を受け、4日目に国がプッシュ型の支援、8日目以降のプル型支援で要請していく。

Q 大規模地震の際「水洗トイレは使えなくなる、すぐ携帯トイレの設置が必要」と市民に浸透しているか。

A 避難所でも水洗トイレが使えない場合があることの周知が十分でない。個人宅でも携帯トイレの必要性を他の備蓄と併せて周知する必要がある。

Q 小中学校の災害時トイレ対策はどのようになっているか。

A プールの水で流す対応となっているが、浄化槽や配管の破損によりトイレが使えないこともあるため、携帯トイレや簡易トイレの備蓄を進めていく必要がある。

Q 公共下水道の使用可、不可の判断はどのくらい時間を要するか。

A 下水道主要施設の被害状況を把握する日数を2日程度と見込んでいる。

他に「中学校部活動の目指す姿は」について質問しました。



一般 カスタマーハラスメントの対策

西下 敦基（市民ネット）



近年ではカスタマーハラスメントが増加しており、民間企業にあつては営業に支障をきたす、公共団体にあつては市民サービスの低下を招くなど社会的影響が看過できない状況となつてきている。

Q 市職員に対するカスタマーハラスメントの現状や傾向は。

A 事例としては、窓口での対応における、差別的な言動や暴力行為を伴う大声での暴言、法制度上対応できないことを執拗に求める過度な要求、一方的な主張に基づく謝罪の要求、自らの主張や自慢話などを延々と続ける長時間の電話対応などが発生している。

Q 他市では会話の録音を行うことや、名札の表記の変更を行うなどの対策をしているが、菊川市で実施している対策について伺う。

A クレーム対応の基礎知識を学ぶ初級と、より対応難度の高いハードクレームへの対処方法を学ぶ上級の2つの研修を用意している。また、税務課ではマニュアルを作成し、職

位ごとの役割や警察への通報タイミングなどを決めて個別の事案に対応している。

Q 市内民間事業者に対して対策や予防に向けた啓発などを行っていく必要性は。

A マニュアルや情報サイト、相談窓口の周知・啓発を行うとともに、事業者から相談があつた際には、静岡労働局や悩み相談室を案内するなどの対応をしている。

他に「選挙に係る諸課題の対応」について質問しました。



一般 福島事故13年避難計画と人権問題

織部 光男（無所属）



福島第一原発事故から13年と6ヶ月の歳月が流れました。今年7月原電敦賀発電2号機の直下に活断層があり、再稼働ができなくなりました。

私は浜岡原発にも、この理論が適用されることを望んでいます。子ども甲狀腺がんは、38万人に、年間ゼロから1人です。福島県内の子供38万人を検査し370人にがんが見つかりました。今でも福島原発事故で多数の提訴がされ、裁判は続いています。令和4年国の賠償責任を否定した最高裁判決が出ています。これ以外に子ども脱被ばく裁判、自主避難者追い出し裁判、自主避難者の権利裁判等あります。原発事故は日本の法の欠陥（本来あるべき法律がない）を露呈しました。チェルノブイリ原発事故から5年後、当事国旧ソ連がチェルノブイリ法を制定しました。ソ連崩壊後の現在は、ウクライナ、ロシア、ベラルーシに受け継がれています。旧ソ連は、被曝した国民の人権・命・健康・安心して住める為の法律を制定したことは立派である。日本ではその兆候すらありません。これでは法治国家とは言

えません。

Q 市民が育てる「チェルノブイリ法日本版」を菊川市として望みますか。

A 原子力災害が発生した場合の原子力災害対策特別措置法があります。国が法律制定することから、チェルノブイリ法の日本語版についても国が考えるべきであると認識しております。



一般 茶業の現状について

須藤 有紀（みどり21）



〔Q〕 菊川茶海外輸出戦略協定に基づく取組の、現在までの実績と海外需要の傾向、実効性に関する市の見解は。

〔A〕 5月～8月末までの約3か月間の実績は、閲覧数1,178回、見送りなどの提出5件。現時点では販売には至っていないが、20か国以上のHP閲覧があり、抹茶を中心とした粉茶の問合せが多い傾向。実効性については、3年目あたりから売れ出す傾向が強いとのことなので、データの分析や改善を行い事業進捗に努めていく。

〔Q〕 民間と連携した、農地集積の問題解決に向けた市の展望は。

〔A〕 耕作者の混在を未然に防止するよう指導・助言を行っている。現在策定を進めている地域計画には担い手への農地集積・集約を位置づける予定。

〔Q〕 問合せがあった国の需要動向は。

〔A〕 インド2件、アラブ首長国連邦、メキシコ、サウジアラビアが1件ずつ、深蒸しティーバッグ200箱の

発送時の梱包サイズや重量確認があった。

〔Q〕 データが蓄積しニーズ把握する中で、市内茶業者だけでは課題解決が困難な場合、EnGAWAと連携した課題解決、マッチングについて考えは。

〔A〕 ニーズ把握も財産。それができれば課題も見えてくる。基本的には各工場で対応できるのが一番だが、内容によっては市やJAWAの協力、民間の力を借りた解決も想定される。大事なものはスピード感。今、EnGAWAのほうでも「菊川チャレンジビジネスコンテスト」の中で、お茶についてテーマとして特出しをしている。



議会豆知識



「会計年度」

地方公共団体の収入・支出の計算を区分整理して、その関係を明確にするために設置された一定の期間のことという。（地方自治法208条）この会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとされている。

会計年度は、地方公共団体の収入・支出の区切りをなす期間で、他の年度に対して明確にする必要がある。したがって自治法では、各会計年度における歳入は、その年度の歳入をもって、これに充てなければならぬ（地方自治法208条2項）とし、「会計年度独立の原則」をとっている。

収入・支出の執行は、年度経過後は禁止されるが、会計年度経過前（3月31日まで）になされた調定又は支出負担行為に基づく出納については、出納整理期間（4月1日から5月31日まで）が設けられ、その期間の終日までは出納行為はできる。

会計年度独立原則の例外に、継続費の通次繰越し、繰越明許費、事故繰越し、過年度収入、過年度支出、前年度剰余金の受け入れ、翌年度歳入の繰上充用等がある。

《皆さまの声を聴かせください》

もれなく菊川市議会特製 “きくのんクリアファイル” をプレゼント!!

- メール gikai@city.kikugawa.shizuoka.jp
- FAX (0537) 35-2116
- 郵送先 〒439-8650 静岡県菊川市堀之内61番地

※議会への要望や意見なども受け付けています。
※クリアファイルの郵送のため、住所と連絡先も記載ください。



メール送信はこちらのQRコードを読み取ると便利です。

投稿者より

表紙の棚田の写真がとてもきれいでしたね。特集を読み、多くの人が関わり、海外からも注目をあびている事を知りました。一度自分の眼でみてみたいと思いました。

傍聴者より

身近な議題が有り参加して良かった。

傍聴者より

市政の実績や課題を知る大変勉強になるものでした。

みんなの声



議会活動レポート

防災・減災について

総務建設委員会

総務建設委員会では、8月6日から8月7日に「国土交通省国土技術政策総合研究所」、「横浜市民防災センター」へ視察に伺いました。国土技術政策総合研究所では、国の唯一のインフラ分野の研究機関として、土砂災害時の土砂の流れを勾配を変えて実験する施設や、下水道管路の研究施設などを見学しました。

横浜市民防災センターでは、地震・火災シュミレーター・減災トレーニングなどの体験を行いました。



原子力勉強会について

菊川市議会

菊川市議会では、7月24日から7月25日に美浜発電所と美浜原子力緊急事態支援センターへ視察に伺いました。美浜発電所では、廃炉措置の取組を実施している1、2号機のタービン建屋や稼働している3号機の安全対策の説明及び施設見学をしました。また、美浜原子力緊急事態支援センターでは、原子力発電所の事故等により、高放射線下の現場における事故収束活動を行い、当該施設の職員等の被爆を可能な限り低減するための施設として、直接人が作業できない場所での作業等の訓練を見学しました。



コミュニティ・スクールについて

教育福祉委員会

教育福祉委員会では、8月2日に藤枝市教育政策課へ視察に伺いました。今年度のテーマの「コミュニティ・スクール」について、先進的に取り組みをされている藤枝市のコミュニティ・スクールディレクターの方々から、それぞれの所属する学校運営協議会としての現場の様子や、仕事の内容の説明をいただき、藤枝市のコミュニティ・スクールの様子を確認しました。



東遠議員交流フォーラムについて

菊川市議会

令和6年7月31日に近隣市議会（掛川市・牧之原市・御前崎市・菊川市）の市議会議員62名が集まり、「地域未来投資促進法について」をテーマに議員研修会を開催しました。研修会では2名の講師の方にお越しいただき、地域未来投資促進法の制度と、県内の取り組み状況の説明をいただき、質疑や意見交換等も行いました。



意見書を提出しました

地震財特法の延長に関する意見書 ※1

東海地震に備えて、静岡県が作成した地震対策緊急整備事業計画に基づき、各般にわたる地震対策を鋭意講じているが、東日本大震災や能登半島地震をはじめとする近年の国内外における大地震により得られた教訓を踏まえ、県及び市町が一体となって緊急輸送道路、津波防災施設や山・崖崩れ防止施設の整備、公共施設の耐震化、避難地・避難路の整備等をより一層推進する必要があると生じる。

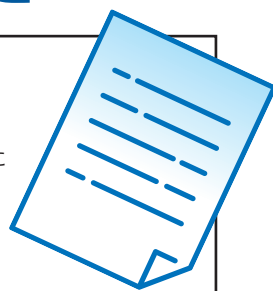
東海地震による災害から地域住民の生命と財産の安全を確保するためには、地震対策緊急整備事業計画の期間の延長を図り、これらの事業を迅速かつ的確に実施することにより、地震対策の一層の充実に努めていかなければならない。

よって、国においては地震対策緊急整備事業計画の根拠となっている「地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」を延長するよう強く要望する。

< 提出先 >

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、国土交通大臣、内閣府特命担当大臣

※1 地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律





きかせてママの声

Vol.35

菊川市に住むお母さんに聞きました。

結婚を機に14年前、長野から菊川市に引っ越してきました。地元の方たちが子どもたちと一緒に育ってくれるような温かさを感じます。また、病院にもかかりやすく買い物も便利、子育てをしやすい環境です。

残念なのが、地区によって子どもの数に開きが出てきていることで、駅周辺は人が増え、西方は年々減っています。祭りの時も「屋台」を引く子どもがいなくなっています。働く場所が増えれば、子どもの数も増えます。菊川市内にもっと働く環境があればいいです。

沢崎美香さん



12月定例会の予定 (各日とも午前9時～)

11月	
29日(金)	議案の提案説明
12月	
2日(月)	議案の提案説明
5日(木)	一般質問
6日(金)	
9日(月)	質疑・討論・採決・委員会付託
20日(金)	委員長報告・質疑・討論・採決
23日(月)	予備日

※予定が変更になる場合がありますので、事前に議会事務局（35-0941）へご確認ください。

あなたもできるこんなこと!



傍聴

本会議・委員会などを傍聴できます。開催日に議会事務局へお越しください。



請願書

陳情・請願

特定のことにについて、議会などに実情を訴え、適切な措置を要請できます。



市民説明会

委員会審査案件の審査経緯、結果などについて、説明会の開催を要求できます。

編集後記

こども議会を通じて、小中学生たちが菊川市の発展に寄せる純粋な思いを感じることができました。彼らの貴重な発表は、私たち大人には気づきにくい素朴でありながら核心を突く内容でした。もしかしたら、大人が無意識のうちに目を背けてきた事柄なのかもしれないと考えさせられました。私たちが不在の未来、菊川市はどのように発展しているのでしょうか。今回参加した小中学生たちが描く菊川市の未来が、今からとても楽しみになる本号編集でした。

(編集委員 渡辺 修)

【無料】地域住民と自治体をつなぐアプリ「マチイロ」
菊川市議会だより「議会のひろば」も登録しています！



ダウンロードはこちら

マチイロ



次回の議会のひろばは

2月発行予定です。

(年4回発行)

お楽しみに！



表紙の写真

菊川市の風景を紹介していきます。

(和田公園)

商工観光課撮影

撮影地：菊川市和田



処分するときは雑がみとしてリサイクルを！

© 菊川市

